

# お手軽に カビ取りマッセ!!

## カビ類対策

どのようにされていますか？

薬剤散布は、時間がかかって大変です。

出ました！手間が掛からず環境改善!!

50m<sup>2</sup>に1枚ぶら下げるだけ  
あとは1週間に一度乾留液を  
カビ取りマッセに吹き付けるだけで  
驚きの効果を発揮!!

温室内に浮遊するカビ類を捕らえ、温室ハウス内の環境を改善することができます。

### 炭化綿吸着シートの特長

炭化綿(TKM)は木綿を炭化したもので、強い吸着力があります。気体、液体の他、粒子も吸着しますので、花粉やカビの胞子も一度捕らえると離さない性質があり、乾留液(別売り)を組み合わせたカビ類吸着シートです。

「カビ取りマッセ」は温室内に浮遊するカビ類を捕らえますので、環境を改善する事が出来ます。ただし、すでに発生した病気を治療することは出来ません。定植時に備えることで発生を軽減するのが目的です。



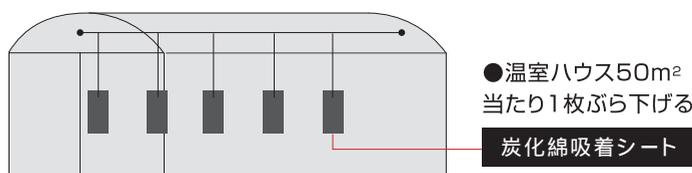
乾留液(1リットル) 乾留液(5リットル)

### 炭化綿吸着シートの仕様

素材/外側：ポリプロピレン 中側：炭化綿  
カラー/ブラック

サイズ/(約)150mm×(約)350mm

### 炭化綿吸着シートの使用方法



●温室ハウス50m<sup>2</sup>  
当たり1枚ぶら下げる

炭化綿吸着シート



炭化綿吸着シート

乾留液

乾留液(別売り)を片面3~4、両面で6~8吹き、炭化綿吸着シートに7日に1度、霧吹きで吹き掛けて下さい。

注意)カビ類が出やすい時期は、3~4日に1度吹き掛けて下さい。

### 使用上の注意

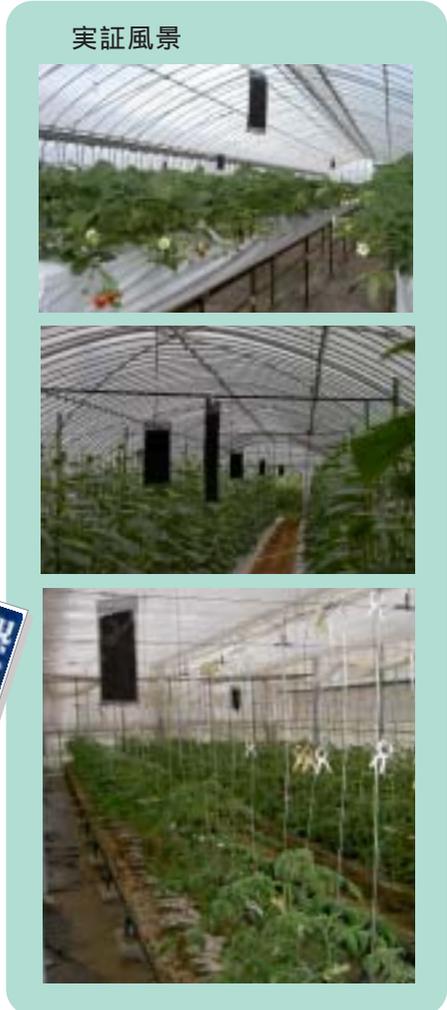
用途以外の目的に使用しないで下さい。  
使用方法に従ってご使用下さい。  
お子様の手の届く所に置かないで下さい。  
使用後は市区町村の定める区分に従って捨てて下さい。

# 現代農業で「カビ取りマッセ」が紹介されました。

現代農業2006年6月号に「カビ取りマッセ」の記事が掲載されました。

現代農業2006年6月号の記事「カビ取りマッセ」の抜粋です。記事は、炭化綿と結合剤で織る「カビ取りマッセ」の効果が、ハウス栽培の野菜に効果的であることを紹介しています。また、このマッセがカビの胞子を捕獲し、除去する仕組みについても詳しく説明されています。

炭化綿と結合剤で織る・織る  
**カビ取りマッセ**  
炭化綿と結合剤で織る・織る  
カビ取りマッセは、ハウス栽培の野菜に効果的であり、カビの発生を防止します。また、このマッセは、カビの胞子を捕獲し、除去する効果があります。



## 実証データ

その他・多種多用(メロン等々)あります。

九州地方	品種	実施面積	期間	カビ類防除率	殺菌剤散布
JA八代地域鏡センター	春かぼちゃ	500m <sup>2</sup>	6ヶ月	効果あり	無
JA球磨営農センター	キュウリ	1000m <sup>2</sup>	6ヶ月	効果あり	無
JA球磨営農センター	イチゴ	2000m <sup>2</sup>	9ヶ月	一部発生	無
長崎県島原半島	夏秋トマト	1000m <sup>2</sup>	8ヶ月	効果あり	無
御坊市名田温室組合	バラ	2000m <sup>2</sup>	6ヶ月	効果あり	無
御坊市名田温室組合	イチゴ	1000m <sup>2</sup>	6ヶ月	効果あり	無

■ 製造元 AKAMATSU

■ 販売元

株式会社 赤松工業

〒678-0232 兵庫県赤穂市中広字東沖1449番地  
Tel.0791-43-6308 / Fax.0791-46-2423  
<http://www.kyaaa.com>

